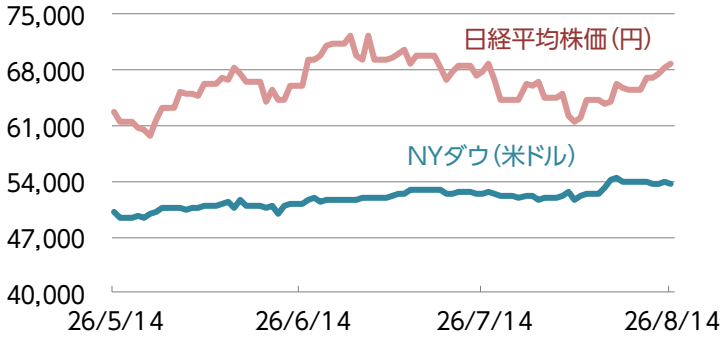


■先週の市場の動き

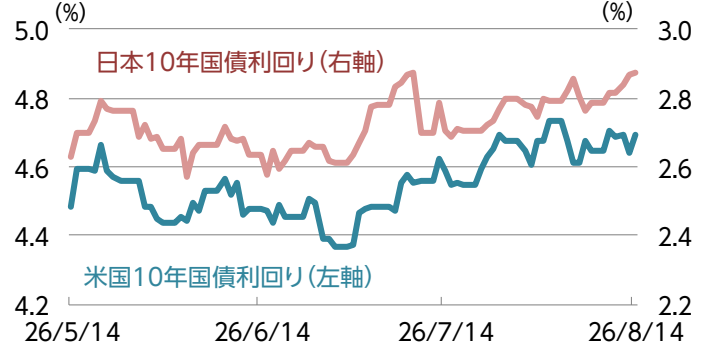
NYダウは下落。中東情勢をめぐり米国とイランにおける合意期待が後退、原油価格の上昇などが重荷となった。一方、米7月CPI(消費者物価指数)の前年比上昇率が前月から若干縮小したことや、米7月PPI(生産者物価指数)が市場予想を下回ったことでインフレ懸念が和らぎ、買い戻しの動きもみられた。S&P500指数、ナスダック総合指数は上昇。

■株式市場



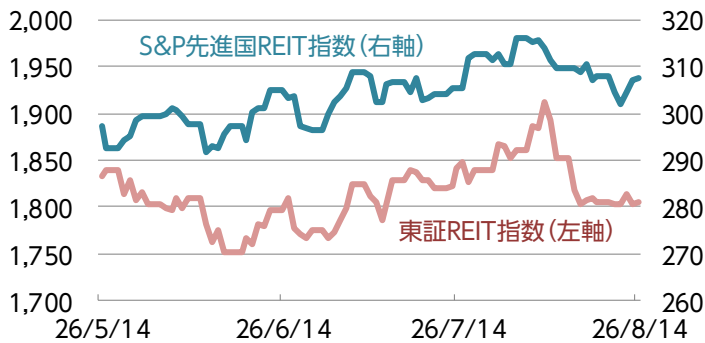
日経平均株価は上昇。米国でインフレ懸念が後退したことで、AI(人工知能)・半導体関連銘柄を中心に買われる展開となった。TOPIXは最高値を更新。

■債券市場



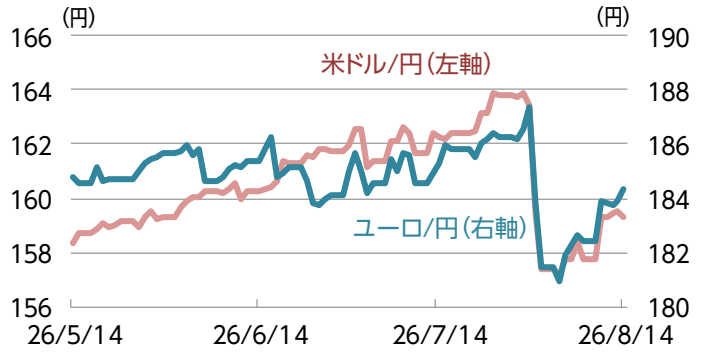
米10年国債利回りは上昇。原油価格の上昇が主な背景だった。日本の10年国債利回りも、上昇。米長期金利上昇の影響を受けた他、日銀の早期利上げ観測も金利上昇要因になった。

■REIT市場



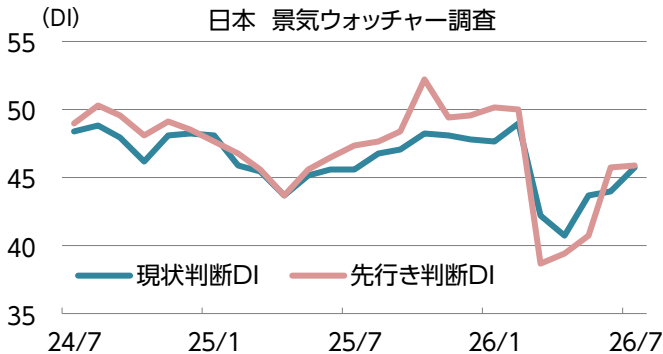
国内は小幅に反発。日経平均株価の底堅さが買いの手掛かりになった。海外は小幅な続落。米長期金利の上昇が重石だった。

■為替市場(米ドル/円、ユーロ/円)



米ドル/円は、上昇。7月末以降の円買い協調介入の影響が徐々に薄れるなか、根強い円の先安観を背景に円安圧力が徐々に広がった。ユーロ/円は、上昇した。

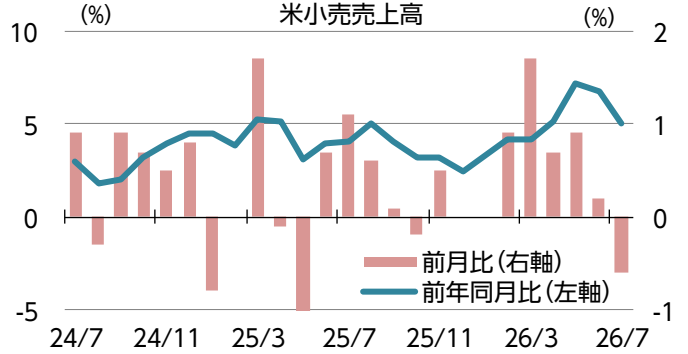
■経済指標グラフ



7月の現状判断指数(DI)は45.7。前月(44.0)から改善。改善は3カ月連続。家計動向、企業動向、雇用関連の全てで改善。先行き判断DIは45.8。前月(45.7)から小幅の改善。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■経済指標グラフ



7月の小売売上高は前月比▲0.6%と、9カ月ぶりのマイナス。無店舗小売(オンライン等)が同▲2.2%。前年同月比は+5.2%。前月(+8.5%)から大幅に低下。

■主要指数の騰落率と為替レート

		先週末	騰落率		
		8/14	1週間	1カ月	3カ月
株 式	日経平均株価	68,713.80	4.74%	1.43%	9.67%
	TOPIX	4,197.20	3.00%	3.92%	8.20%
	JPX日経インデックス400	37,934.61	2.88%	3.76%	7.17%
	米国 NYダウ	53,732.41	▲0.56%	2.33%	7.33%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	7,785.76	0.36%	3.21%	3.79%
	フィラデルフィア半導体株指数	12,417.05	0.49%	▲1.93%	2.84%
	米国 ナスダック総合指数	26,729.16	0.14%	2.38%	0.35%
	英国 FTSE100	10,750.11	▲1.38%	2.10%	3.64%
	ドイツ DAX	26,440.31	0.46%	5.14%	8.11%
	欧州 STOXX600	657.86	▲0.36%	2.45%	6.79%
	香港 ハンセン指数	25,116.85	▲2.15%	3.19%	▲4.82%
	中国 上海総合	3,927.18	▲0.33%	▲1.01%	▲6.00%
	インド S&P BSEセンセックス指数	78,009.25	▲0.62%	1.24%	3.46%
	ブラジル ボエスバ	166,934.2	▲3.23%	▲5.50%	▲6.41%
	日本10年国債利回り	2.875%	0.090	0.170	0.245
債 券	米国10年国債利回り	4.692%	0.047	0.103	0.211
	ドイツ10年国債利回り	3.204%	0.072	0.091	0.161
	東証REIT指数(配当なし)	1,804.29	0.00%	▲2.02%	▲1.57%
そ の 他	S&P先進国REIT指数	307.59	▲0.16%	0.81%	3.44%
	NY金先物	4,380.40	0.91%	7.63%	▲6.51%
	原油先物	82.40	5.40%	3.86%	▲18.55%

		先週末	変化率		
		8/14	1週間	1カ月	3カ月
為 替 レ ー ト (対 円)	米ドル	159.32	0.99%	▲1.81%	0.60%
	ユーロ	184.33	1.07%	▲0.51%	▲0.25%
	英ポンド	215.66	1.33%	▲0.74%	1.60%
	豪ドル	112.87	1.21%	▲0.25%	▲1.30%
	カナダ・ドル	114.83	1.49%	▲0.49%	▲0.51%
	ノルウェー・クローネ	16.87	1.70%	0.74%	▲1.65%
	ブラジル・リアル	30.51	▲1.76%	▲4.63%	▲4.05%
	香港ドル	20.30	0.93%	▲1.93%	0.40%
	シンガポール・ドル	124.56	0.90%	▲0.87%	0.36%
	中国・人民元	23.63	1.19%	▲1.31%	1.40%
	インド・ルピー	1.67	0.88%	▲0.88%	0.91%
	インドネシア・ルピア	0.89	1.28%	▲0.38%	▲1.11%
	トルコ・リラ	3.32	0.67%	▲3.64%	▲4.39%
	南アフリカ・ランド	9.84	0.67%	▲0.68%	2.49%
	メキシコ・ペソ	9.36	1.62%	0.48%	1.75%

※先週末休場の市場は直近値
 ※国債の騰落率は利回りの変化幅
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格
 ※原油先物は1バレル当たりの米ドル建価格(WTI先物価格)
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

<国内>

国際収支(6月)	経常収支は923億円の赤字。輸入増加で貿易収支は1,352億円の赤字に転化
景気ウォッチャー調査(7月)	現状判断指数は45.7。3カ月連続で改善。先行きは45.8と前月(45.7)から小幅に改善
企業物価指数(7月)	国内は前年同月比+7.2%。前月(+7.3%)から減速。石油・石炭製品の下落などが主因

<米国>

中古住宅販売件数(7月)	前月比▲1.7%の年率換算406万戸。住宅価格中央値は+2.0%で前月(+2.3%)から鈍化
消費者物価指数(7月)	総合は前年同月比+3.4%と前月(+3.5%)から鈍化。コア指数は同+2.5%
生産者物価指数(7月)	前年同月比+4.7%。前月(+5.5%)、市場予想(+4.9%)から下振れ
小売売上高(7月)	前月比▲0.6%と市場予想(+0.1%)を下回り、9カ月ぶりのマイナス。コア売上高は同▲0.4%
消費者信頼感指数(8月、ミシガン大調べ)	前月から▲4.2の51.0。1年後の期待インフレ率は前月(4.2%)から4.3%に小幅の上昇

■今後の焦点

日付	イベント
8/17	日本 実質GDP(国内総生産)成長率(4-6月期)
8/17	中国 小売売上高(7月)
8/17	中国 鉱工業生産指数(7月)
8/17	米国 ニューヨーク連銀製造業景気指数(8月)
8/18	米国 鉱工業生産指数(7月)
8/19	日本 コア機械受注(船舶・電力を除く民需)(6月)
8/19	日本 訪日外客数(7月)
8/20	日本 貿易収支(7月)
8/21	日本 全国消費者物価指数(7月)
8/21	日本 製造業PMI(8月)
8/21	欧州 ユーロ圏総合PMI(8月)
8/21	米国 製造業PMI(8月)

日付	イベント
8/25	米国 新築住宅販売件数(7月)
8/25	米国 消費者信頼感指数(8月、米・コンファレンスボード調べ)
8/25	日本 全国百貨店売上高(7月)
8/26	米国 耐久財受注(7月)
8/28	日本 東京都都区消費者物価指数(8月)
8/28	日本 失業率(7月)

米コアPPI(生産者物価指数):食品、エネルギーを除いた指数

米コア売上高:自動車、ガソリン、建設資材、食品サービスを除いた指数

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。